



THE 2024 OXFORD WORD OF THE YEAR

2024年版“オックスフォード今年の言葉”が「brain rot」に

進め方のキホン

1

とりあえず聴く

何も見ずにナチュラルスピードで聴いてみる。アンカーは早口なので初めから全てわからなくてもOK! ひとまず耳を慣らそう。



2

英文を見ながら聴く

英文を見ながらナチュラルスピードの音声を聴いて音と文字の一致を確認する。難しい場合はゆっくりスピードを活用しよう。



3

繰り返して内容理解

英文・語注・日本語訳を参考にしながら、何度も音声を聴いてニュースの内容を理解しよう。ディクテーション、オーバーラッピングも効果的。

おすすめの
リスニングトレーニング



Slash Listening



Dictation



Overlapping



ナチュラルスピード

オーストラリア英語



ゆっくりスピード (ポーズなし)

アメリカ英語

The 2024 Oxford Word of the Year

Are you spending too much time scrolling aimlessly on social media? If so, you might be suffering from brain rot. That's a term that's so popular it's been named Oxford's Word of the Year for 2024. Oxford University Press describes it as the deterioration of a person's mental state due to overconsuming trivial content online. The phrase *brain rot* was first coined over a century ago by author Henry David Thoreau, but its use has skyrocketed in the last year.

»80 words (December 3, 2024)

2024年版 オックスフォード「今年の言葉」

さしたる目的もなくソーシャルメディアの画面をスクロールするのに時間を使いすぎてはいないだろうか。もしそうなら、あなたは「brain rot (脳の腐敗)」を患っているかもしれない。これはオックスフォード (大学出版社) による2024年の「今年の言葉」に選ばれるほど、とてもよく使われた言葉だ。オックスフォード大学出版社によれば、この語はオンライン上でつまらないコンテンツを過度に消費するせいで、精神状態が衰えることを意味する。「brain rot」という言葉は、1世紀以上前に作家のヘンリー・デービット・ソーによって造り出されたが、ここ1年間で(一般の)使用頻度が急増した。

(訳 石黒円理)



英語 ▶ 日本語



日本語 ▶ 英語

語注の音声を「リストレ」やパソコンでお聞きいただけます。
ダウンロード方法はpp.128-129をご覧ください。

spend...doing

scroll

aimlessly

suffer from

rot

term

name A B

describe A as B

~するのに(時間など)を費やす

(画面などを)上下に移動させる

目的なしに、漫然と

(病気など)を患う、病む

腐敗

用語、言葉

AをBに指定する、指名する

AをBと説明する、表現する

deterioration

mental state

due to doing

overconsume

trivial

coin

author

skyrocket

悪化、低下

精神状態

~していることが原因で

~を過度に消費する

さまつな、取るに足らない

(新語など)を造り出す

作家、著述家

急増する

ナチュラル

30

ナチュラルスピード

オーストラリア英語

ゆっくり

32

ゆっくりスピード (ポーズ入り)

アメリカ英語

Are you spending too much time ^①scrolling aimlessly on social media?//

^②If so, you might be suffering from brain rot.//

That's a term that's ^③so popular/

it's been named Oxford's Word of the Year for 2024.//

Oxford University Press describes it/

as the deterioration of a person's mental state/

due to overconsuming trivial content online.//

The phrase *brain rot* was first coined over a century ago/

by author Henry David Thoreau,/

but its use has skyrocketed in the **last year.**//

解説

① の scrolling は現在分詞で、scrolling 以下は動詞 (be) spending を修飾する副詞句と考えよう。ただし、spend...doing は spend...in (または on) doing から前置詞が省略された形と考えることもでき、その解釈では、scrolling 以下は動名詞句と見なされる。

② の so は前文の内容全体を指す。If you are spending too much time...on social media, you might be...ということ。

③ は so popular (that) it's been named...と that が省略されていると考えるとわかりやすい。また、ここの it's は it has の短縮形。

CNN音声のリスニングポイント

本当はカナ表記では正確な発音を表せないのですが、音の大体のイメージをつかんでいただくために、あえてカナ表記を用います。「聞こえ方」のひとつの目安にしてください。

子音が消える現象と子音の発音に変化する現象が同時に起こることがある。

最終行の last year >>> [ラー(ス)シア]

last year では、last の最後にある [t] の音と、year の最初にあるヤ行の子音 (発音記号は [j]) が混じり合って、[チ] のような響きが生じ、しばしば [ラー(ス)チア] のように聞こえます。しかし、ここでは、last の [t] の音が消えています。その結果、last の最後の音となった [s] の音と year のヤ行の子音が混じり合っ

カナ表記の中の太字は、強く発音される部分を表します。また、丸括弧に入っている部分は、普通、日本人の耳には聞こえないか、実際に発音されていない音を表します。

て、[シ] のような響きが生じ、[ラー(ス)シア] のように聞こえます。これは、bless you, in case you, miss you が、しばしば [ブレスチャー]、[インケイチャー]、[ミッシュチャー] のように聞こえる現象と同様です。

解説 南條健助 (桃山学院大学国際教養学部准教授)